

新型コロナウイルス 抗原定量検査を始めます！

謹啓 時下益々ご隆盛のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度、SARS-CoV-2 抗原定量検査の受託開始につきまして、下記の通りご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほどよろしくお願いいたします。

敬白

記

《受託開始項目》 SARS-CoV-2 抗原定量検査

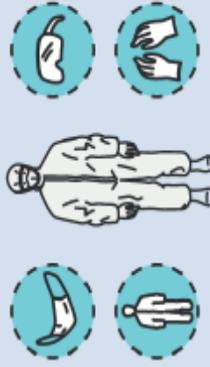
《受託開始日》 2022年4月1日（金）受付分より

《検査要項》

検査コード	検査項目	検体量 mL	保存 条件	採取 容器	実施料 判断料	所要 日数	検査 方法	基準値
5503	SARS-CoV-2抗原 定量検査 (子)5504:COI (子)5505:判定	鼻咽頭 または 鼻腔 ぬぐい液*	冷蔵	前処理液 入り容器	560 免疫	1~2	ECLIA法	COI:1.0未満 判定:陰性

* 検体採取及び前処理につきましては、裏面をご覧ください。

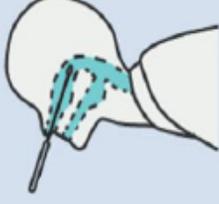
検体採取*と前処理



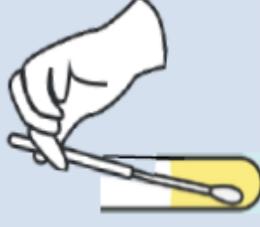
患者からサンプルを採取する際には、フェイスガード、サージカルマスク、ゴーグル、手袋、ガウンなどのPPEを着用しなければなりません。



患者さんのマスクを外し、患者さんの頭を後ろに傾けます。



鼻咽頭または鼻腔スワブを取ります。



あらかじめ用意しておいた検体前処理液の入ったチューブにスワブを浸します。



室温で2分間静置し、感染性を低減化（不活化）***します。



綿棒をチューブの中で5回以上かき混ぜます。



綿棒を取り出し、バイオハザードのごみ箱に捨てます。チューブの蓋を閉めます。



チューブの外側を消毒用のワイプで拭き、外部の汚染を除去します。このワイプはバイオハザード用のごみ箱に捨ててください。

* 鼻腔ぬぐい液は医療従事者の管理下であれば患者さん自身が検体を採取できます。

** 分注した前処理液は20～25℃で保管し、有効期限内に使用ください。

*** 99.9%以上の感染性の低減化が確認されています。